



海のにぎわい創出に向けた環境整備事業の整備区域（浅羽海岸）

市議会は、2月定例会を2月21日から3月22日まで30日間の会期で開催しました。今定例会では、市長から提出された令和4年度一般会計・特別会計・企業会計予算をはじめ、令和3年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算など31議案と3件の報告と、議員から提出されたロシア連邦によるウクライナ侵攻に断固抗議する決議及び袋井市議会委員会条例の一部改正の2議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。また、市政に対する一般質問では、12人の議員が市長・教育長の見解をただしました。

◎議決した主な議案

令和4年度一般会計予算

令和4年度の予算額は、365億8000万円、令和3年度当初予算と比較すると2.8%の増額となります。

〈主な新規事業〉

●脱炭素社会の推進 ……3800万円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、公共施設への再生可能エネルギー由来の電力の導入や太陽光発電設備の設置を推進する。また、可燃ごみ削減プロジェクトとして、ごみの分別やりサイクル、さまざまな市民運動を実施する。

●海のにぎわい創出に向けた環境整備事業 ……2250万円

浅羽海岸を市民の憩いの場、魅力的なスポットや観光資源となる防潮堤への進入路や展望スペースの整備など、海のにぎわい環境の整備を進めるための設計を行う。

●医療的ケア児支援体制構築事業 ……850万円

医療的ケア児支援法が施行されたことを受け、看護師資格を持つ支援員を配置するとともに、運営協議会や委員会の開催、看護師研修会を実施し、医療的ケア児を支援する。

●SNSを活用したシティブロモーション事業 ……600万円

若者層への情報発信を強化するため、SNSで写真・動画コンテンツを開催する。また、フォロワーなどと連携した交流を促進するなど、本市を起点とした市内外での活動へ誘導する。

●学校・家庭間における情報デジタル化事業 ……300万円

家庭からスマートフォンアプリによる欠席連絡や、学校だよりなどのお知らせ配信できる小中学校連絡システムを導入する。

〈主要な事業〉

●新型コロナウイルス感染症対策事業 ……6億540万円

ワクチン接種の速やかな実施をはじめ、コミュニティセンターのトイレの洋式化や自治会連合会長にタブレットを貸与して活動の効率化を図るなどの各種感染症対策を実施する。

●袋井駅南都市拠点土地画整理事業 ……4億8050万円

市の玄関口にふさわしい市街地形成に向けて、土地画整理組合への支援や、道路、水路などの公共施設を整備する。

●袋井市静岡モデル防潮堤整備事業 ……4億4450万円

小笠山工業団地開発事業の発生土を利用し、防潮堤整備を行う。